

## 【事業実績】

士別市立博物館は、郷土の歴史や自然、文化を扱う地域の総合博物館であり、歴史や自然といった地域資源に関する資料を集積している情報発信の拠点施設である。地域の魅力や特色を効果的に普及するためにも、「だれでも、どこでも」利用できるような、幅広い情報発信が重要である。本事業では、博物館が扱う地域資源の情報について、海外の方(「だれでも」)に対しても普及できるようにするために、日本語で作成した解説シートを多言語翻訳し、紙媒体やガイド音声、ネット公開など、多様な方法で情報発信に努めた。ガイド音声の作成にあたっては、地域人材を積極的に活用し、地域と協働する博物館づくりを進める足がかりを作った。また、史跡や歴史的建造物など、市内に点在している地域資源を紹介するマップを作成することで、市内各所にある地域資源を「どこでも」利用できる体制を整えた。

### (多言語翻訳)

日本語の解説原稿は博物館が作成し、専門的用語や表現を含むために、博物館での翻訳実績のある専門業者に翻訳を依頼した。概略的な内容は5言語(英・中・台・韓・露)に翻訳し、より詳細な内容は2言語(英・台)に翻訳した。翻訳内容は紙媒体やHP掲載、各展示コーナーでのQRコード設置のほか、下述する音声ペンといった複数のツールでの情報発信を進めた。

#### 〈ガイド音声の作成〉

日本語と英語の音声を作成。日本語は高校の放送局(全14名)、英語は英語助手(ALT、2名)に協力を依頼した。

#### 協力者の声

**高校生放送局** 「部活の活動の中で、地域貢献にもつながり、とてもやりがいを感じた。」「普段読んでいる文章と雰囲気が変わったり、難しい人名や単語も多かったところが難しかった。」「自分たちが読み上げる内容について、地元についても知らないことも多かったが、今までよりも深く知ることができて良かった。」

**英語助手(ALT)** 「最初は屯田兵がどういった存在なのかよく分からなかったが、今まで知らなかったまちの歴史に興味を持った。」「現在の大通り一丁目の付近で、昔は屯田兵の建物が建っていたのを知って驚いた」「文章を読んでいると、現在とは違ったまちの様子が浮かび上がってきて興味深かった。」「世界に向けて発信することは素晴らしいことだと思う。」



事前研修



練習の様子



解説音声の録音

#### 〈解説音声ペン〉

簡易的な音声再生端末(音声ペン)を窓口で貸出をし、来館者が館内の各展示コーナーにおいて、該当する内容の解説音声を試聴できるようにした(ペン先で展示パネルの該当箇所をタッチすると、音声が再生され、イヤホンで聴くことができる)。また館内の突発的な施設トラブルにより、展示見学が臨時休止となったため、普及機会を確保するためにガイド音声を活用した簡易的な紹介動画を作成した。



#### 〈地域資源マップ〉

紹介する候補地点について、市教委社会教育課文化財担当スタッフに同行を依頼し、現地調査を実施した。また一部地点については、市民有志とともに現地調査を行った。調査した情報を整理し、地域資源を紹介した「歴史と文化をめぐる 士別再発見マップ」を作成した。



## 〈総括〉

博物館の近隣には市内で有数の観光スポットがあり、来館する 7~8 割が市外からの来訪者である。そのため海外からの来訪客も一定数いたが、展示解説等は外国語表記が不十分で、地域の魅力を十分に発信できていなかった。本事業により、地域資源について、複数のツールを用いて多言語で発信し、博物館が扱う地域資源の情報を「だれでも」利用できる体制を整えることができた。翻訳内容は、ネットで公開することで、コロナ禍において来館することができない海外の方に向けても、幅広く情報を発信することができるようになった。

ガイド音声作成にあたっては、「地元にも知らないことも多かったが、今までよりも深く知ることができて良かった。」「文章を読んでいると、現在とは違ったまちの様子が浮かび上がってきて興味深かった」といった協力者の声からも伺えるように、協働する過程で地域資源の発見・再認識につながり、大きな普及効果が得られることが分かった。今回得られた協力体制を今後も活かしながら、より広く地域との関わりを深め、地域と協働した博物館づくりを進めていきたい。

音声ペンについては、冬期間の館内の施設トラブルによって臨時休館に見舞われたため、十分な活用が図れなかった。その代わりにガイド音声を活用した簡易的な紹介動画を作成することで、再開までの期間の普及機会を確保することができた。

地域に点在する史跡や建造物、それらは地域の魅力になりうる地域資源であるが、今まで十分に注目されていない課題があった。地域資源マップを作成することで、市内に点在する地域資源を「どこでも」利用できるようになった。マップについては、学校現場からの要望に応え、掲示用に大きく印刷したものも配布した。今後博物館活動はもとより、学校現場や各地域の住民、市外来訪者による活用を促進していきたい。

## 〈成果物一覧〉

- ・多言語対応解説シート(リーフレット式) ※全 6 言語(日本語・英語・中国語・台湾語・韓国語・ロシア語)

A4 サイズ三つ折り、各言語 500 部、掲載内容は下記の多言語対応ページにて紹介

- ・多言語対応解説シート(冊子式) ※全 3 言語(日本語・英語・台湾語)

A5 サイズ冊子、各言語 300 部、掲載内容は下記の多言語対応ページにて紹介

- ・地域資源マップ「歴史と自然をめぐる土別再発見マップ」

A1 サイズ(掲示用)200 部、A2 サイズ(折りたたみ式)500 部

公開 HP:<http://www.city.shibetsu.lg.jp/www/contents/1616641124233/index.html>

- ・展示解説ガイド音声 ※日本語・英語

- ・展示解説ガイド音声ペン 3 本 ※日本語・英語

展示室内各コーナーで該当する内容の解説音声を簡易的な音声再生端末で試聴

- ・展示解説 QR コード ※日本語・英語・台湾語

来館者自身のスマホ端末でバーコードを読み取り、展示室内各コーナーで該当する内容の解説文章を閲覧

- ・展示解説ガイド音声紹介動画(ダイジェスト版) ※日本語・英語

ガイド音声や展示写真、写真資料を活用して、地域資源について概略的に紹介。

- ・博物館 HP 多言語対応ページ ※全 6 言語(日本語・英語・中国語・台湾語・韓国語・ロシア語)

日本語:<http://www.city.shibetsu.lg.jp/www/contents/1433391675766/index.html>

英語:<http://www.city.shibetsu.lg.jp/www/contents/1616673575752/index.html>

中国語:<http://www.city.shibetsu.lg.jp/www/contents/1616683133283/index.html>

台湾語:<http://www.city.shibetsu.lg.jp/www/contents/1616680378008/index.html>

韓国語:<http://www.city.shibetsu.lg.jp/www/contents/1616683199051/index.html>

ロシア語:<http://www.city.shibetsu.lg.jp/www/contents/1616679047274/index.html>